

回
覧

国府公民館だより

まなびネットたかさきホームページ <https://www.takasaki.manabi365.net/>

令和7年12月1日
国府公民館
高崎市引間町 203-11
☎ 372-1603



『みんなでしめ縄を作ろう』

家の中の古い不浄を払い、新しいしめ縄で新年の年神様を迎えましょう。

【日 時】 12月20日(土) 午前9:30~11:30

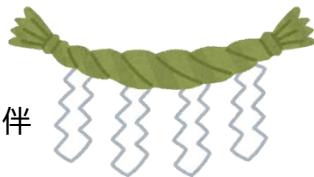
【場 所】 国府公民館 2階 大会議室

【対 象】 興味のある成人・児童 25名(先着順) ※小学生以下保護者同伴

【参加費】 無料

【持ち物】 上履き、軍手、剪定ばさみ、(大人の参加者のみ)、持ち帰り用袋
水分補給用飲み物、ハンカチ

【申込み】 12月9日(火)午前9:00~国府公民館窓口へ
電話での申込みは9日(火)午前10:00~



冬休み 子どもクッキング

～ハンバーガー＆キャンドルケーキ～



【日 時】 12月25日(木)・26日(金) 午後2:00~4:00

【場 所】 国府公民館 2階 大会議室 【対 象】 小学生各 16名(先着順)

【参加費】 400円(材料費) 【講 師】 染谷 陽子 先生

【持ち物】 エプロン、マスク、三角巾、ハンカチ、水筒

【申込み】 12月11日(木)午前9:00~18日(木)午後5:00までの間に参加費を添えて
国府公民館窓口へお申込みください。電話での申込みはできません。
※なるべくお釣りの無いようお願いします。



※締め切り後のキャンセルは返金できない場合があります。
※食物アレルギーのある子の参加はご遠慮ください。



材料(予定) 卵、強力粉、塩、砂糖、ドライイースト、バター、牛乳、市販のハンバーグ、
ケチャップ、チーズ、レタス、薄力粉、いちご、生クリーム

冬休み 書道教室

【日 時】 12月26日(金) 午前9:00~11:00

【場 所】 国府公民館 2階 大会議室

【対 象】 小学3~6年生 15名(先着順)

【参加費】 無料

【持ち物】 書道用具一式、課題、書初め用半紙、練習用半紙、
水筒、ハンカチ、汚れても良い服装

【申込み】 12月10日(水)午前9:00~国府公民館窓口へ
電話での申込みは10日(水)午前10:00~

書き初め



裏面もご覧ください ➔

【一般書・児童書】

国宝 上 青春篇	吉田修一
国宝 下 花道編	吉田修一
カフネ	阿部暁子
エピクロスの処方箋	夏川草介
サイレントシンガー	小川洋子
小栗上野介	市川光一 村上泰賢 小板橋良平
5万年後に意外な結末	プロメテウスの紅蓮の炎 桃戸ハル
ねこねこ日本史 ジュニア版	そにしけんじ
ねこねこ日本史 ジュニア版2	そにしけんじ
パンどろぼう おにぎりぼうやのたびだち	柴田ケイコ
誕生日うらないスペシャル	
カミキィの季節のおりがみ 飾る・使う・贈る	

新しい本が
入りました



【コミック】

ブルーロック	10~12巻
ONE PIECE	107~109巻
怪獣8号	14~16巻
SPY×FAMILY	10~12巻
【推しの子】	12~14巻
葬送のフリーレン	14巻
薬屋のひとりごと	10~12巻



12月

年末年始の休館日

12月29日(月)~
1月3日(土)



読み聞かせ会

3日(水)
10日(水)
午後3:30~



子ども支援事業のお休み

土曜日・日曜日・祝日
12月29日(月)~1月2日(金)

行事等で遊べない日

17日(水)・18日(木)・19日(金)
25日(木)・26日(金)

るんるん子育て交流

12月11日(木)

午前10:00~受付開始

10:30~みんなで遊ぼう

(ふれあい遊び、手遊び歌、読み聞かせ、工作等)

11:30 終了



「さしばって何?」国府公民館主事の業務日誌



ちょっと前の話になりますが、第14回上野国分寺まつりが10月19日に開催されました。この日、国府公民館は、天平の衣装行列参加のみなさんの着付け場所となります。そのため、朝から人の出入りが多くてとても賑やかでした。着替え終わったみなさんが行列のスタート地点に向けて出発したので、公民館にも静寂が訪れました。そして暫くたった時です、公民館の電話が鳴りました。電話でますと…。

「さしばを忘れた人がいるけど、担当の人に連絡がつかないの。公民館に置いてあるから持って来てもらえますか?」とのこと。「さしばを忘れた?さしば、さしば、差し歯!」…、と「さしば(翳)」を知らない人はそう連想するかもしれません、私は教えてもらっていましたので数本つかみ、事務室に鍵をかけ、現場まで全力疾走。行列開始直前になんとか現場担当の人に無事渡すことが出来、ほっと一息付けました。

国分寺まつりは、国府地区の人をはじめ、多くの人が参加、協力して実施している大きなお祭りです。それは、このお祭りを通して、地元を盛り上げ、絆を深め、歴史や文化を守っていこうとする、地域の人々の熱い思いがあるから出来るのだ、ということを見聞きしてきましたが、本番を見て改めて実感し、深く感じ入りました。

そして今回私も、さしばを届けたことで、ほんのちょっと協力出来たかな?と届けた帰り道に一人嬉しく思ったものです。

さしば(翳)です

